

【問題1】

次の取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は、次の中から最も適当と思われるものを選ぶこと。

現金	現金過不足	当座預金	受取手形	売掛金
売買目的有価証券	未着品	積送品	立替金	仮払消費税
備品	土地	支払手形	買掛金	借入金
未払金	未払法人税等	未払消費税	前受金	前受利息
商品券	仮受金	仮受消費税	従業員預り金	資本金
引出金	売上	受取利息	仕入	発送費
法定福利費	支払地代	旅費交通費	租税公課	支払保険料
雑費	有価証券売却益	有価証券売却損	支払利息	手形売却損

- 取引銀行から短期資金 ¥700,000 を借り入れていたが、支払期日が到来したため、元利合計を当座預金から返済した。なお、借入にともなう利率は年3%、借入期間は当期中の6か月であった。
- 小田原商店から掛けで仕入れていた商品のうち、¥45,000 が品違いのため返品をした。この分は同店に対する掛け代金より差し引かれた。
- 仕入先熊本商店から商品 ¥400,000 を仕入れ、代金のうち ¥150,000 については秋田商店振出し、当店受取りの約束手形を裏書譲渡し、残額についてはかねてより売掛金のある得意先岩手商店を名宛人、熊本商店を受取人とする為替手形(引受済)を振り出して支払った。なお、引取運賃 ¥1,700 については現金で支払った。
- 関西商事株式会社は、給料支払い時に控除していた源泉所得税 ¥850,000、住民税 ¥620,000 および社会保険料 ¥210,000 と会社負担の社会保険料 ¥210,000 を合わせて小切手を振り出して納付した。
- 当社の当座預金勘定の残高と銀行からの残高証明書の残高の照合をしたところ、備品購入に伴い生じた未払金の支払いのために振り出した小切手 ¥300,000 が金庫に保管されており、未渡しの状況であることが判明した。銀行勘定調整表を作成するとともに、当社側の残高調整のための処理を行った。

【問題2】

解答用紙の精算表の残高試算表欄および修正記入欄に、適当な金額を記入して、精算表を完成しなさい。

受験番号:

氏名:

【問題2】

	勘定科目	金額	勘定科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号:	氏名:	
-------	-----	--

【問題2】

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金							107,250	
受取手形							9,000	
売買目的 有価証券							8,000	
繰越商品	2,000						2,200	
備品							21,000	
借入金								40,000
貸倒引当金								500
減価償却累計額								2,700
資本金								80,000
売上						75,400		
受取家賃						6,000		
仕入					45,000			
通信費					4,000			
支払保険料					1,000			
支払利息					1,800			
貸倒引当金繰入					350			
減価償却費					900			
有価証券評価損					100			
未払通信費								300
前払保険料							5,000	
前受家賃								700
					53,150	81,400	152,450	124,200
当期純利益					28,250			28,250
					81,400	81,400	152,450	152,450